

「原価管理」による分析を通して、経営を考えてみませんか。5回目の講座ですが、実用性の高い講義を行なって頂きます。

一関市支援事業 ものづくり産業振興事業 一関工業高等専門学校

## 令和元年度 「原価管理」講座参加者募集

「原価管理とは」から、原価計算や決算書の見方、経営指標分析や損益分岐点について丁寧に解説します。収支予測や予算作成方法、業績評価や採算判断の方法など、マネジメントに携わる人にとって必要不可欠な知識とスキルを多くの演習を通じてわかりやすく解説します。ムダをなくし、利益を確保するためには、何が必要なのかが見えてきます。

今まで参加された方々からの要望に応じて今年度も開催致します。製造業の経営企画部門、経理部門だけでなく、製品や生産設備設計を行っている中堅技術者にも是非習得して頂きたい管理技術です。また、製造業の方だけでなく、商業・サービス業の方にも役立ちます。是非ご参加下さい。

講義テーマ：8月29日（木）第1回 原価管理って何の為に実施するのでしょうか？  
9月6日（金）第2回 「原価の見える化」を実施してみませんか？  
9月13日（金）第3回 予算や見積もりを作成するときの原価ってどんなものなのでしょうか？  
9月20日（金）第4回 経営判断に原価管理を使ってみませんか？(1)  
9月27日（金）第5回 経営判断に原価管理を使ってみませんか？(2)

時間はいずれの日も 13:00～17:00

講師：土岐経営支援事務所 中小企業診断士 土岐 徹朗 氏

### 【講師よりメッセージ】

「原価管理って緻密で膨大な原価データを扱わなくてはいけないので抵抗感がある」と頭を痛めている方、「原価とか費用とか経費とか色々な呼び名があるけれどその整理をしたい」と思っておられる方、そもそも原価管理は何の為に実施するかを再確認してみたい方、原価低減だけではなく経営判断にまつわる意思決定に原価管理を使ってみたい方、その他自社内で原価にまつわる課題を持っておられる方など製造業の方だけでなく、商業・サービス業の方も広くご参加ください。

講義概要  
は、裏面に  
記載して  
あります。

主催：一関工業高等専門学校

会場：一関工業高等専門学校 会場は別途お知らせ致します。

募集定員：20名（先着順）

受講料：2,000円（1人・講座5回全体で）

受講料は振込みとなります。振込先は受付確認の際に連絡致します。尚、受講料は、返金致しかねますので、ご了承願います。

募集期間：令和元年 8月27日（火）まで

### お問い合わせ・申し込み

一関工業高等専門学校 地域共同テクノセンター 事務補佐員 佐藤

〒021-8511 岩手県一関市萩荘字高梨

TEL：0191-24-5902（ダイヤルイン） FAX：0191-24-4708

Eメール：[jshien@ichinoseki.ac.jp](mailto:jshien@ichinoseki.ac.jp)

【講義概要】

	日時	講義概要
第一回	8月29日(木) 13:00~17:00	<b>テーマ：原価管理って何の為に実施するのでしょうか？</b> 1. 「原価管理と聞くと気が重くなる」ということがあるとしたら、それは何故なのでしょう？ 2. 我が社は儲からなくて良いのでしょうか？ 3. 原価明細と決算書のどちらから見た方が良いのでしょうか？ 4. 決算書ってどこをどう見れば良いのでしょうか？ 5. 原価といっても色々な原価があります。
第二回	9月6日(金) 13:00~17:00	<b>テーマ：「原価の見える化」を実施してみませんか？</b> 1. 「原価の見える化」の必要性 2. 「原価の見える化」って何に見えるようにすればよいのでしょうか？ 3. 全社の視点から、商品別・部門別に原価を捉えてみませんか？ 4. 日々把握できる成果指標を設定して、社内の改善を促進させましょう。
第三回	9月13日(金) 13:00~17:00	<b>テーマ：予算や見積もりを作成するときの原価ってどんなものなのでしょうか？</b> 1. 原価管理を予算編成や中長期事業計画に組み込むにはどうすればよいのでしょうか？ 2. 積上げ原価と割付け原価の差異を埋めるために 3. 見積計算って、どう進めればよいのでしょうか？ 4. 実際に見積計算をしてみましょう。
第四回	9月20日(金) 13:00~17:00	<b>テーマ：経営判断に原価管理を使ってみませんか？(1)</b> 1. 二者択一を迫られる課題について、原価計算の計算結果を意思決定の判断に使いたいと思ったことはありませんか？ 2. 外注化するべきでしょうか、内製化するべきでしょうか？ 3. 在庫を持つと何が悪いのでしょうか？
第五回	9月27日(金) 13:00~17:00	<b>テーマ：経営判断に原価管理を使ってみませんか？(2)</b> 1. この設備投資をするべきでしょうか、しない方がよいのでしょうか？ 2. この事業を止めるべきでしょうか？

【講師紹介】：土岐 徹朗 氏（土岐経営支援事務所 中小企業診断士）

平成14年、岩手県盛岡市に経営支援の事務所を開設。開設後は、創業・新規事業の立ち上げ、経営の持続・再生、企業体質改善（社内の情報共有化・5S・自育）の促進、生産管理改善等における支援・助言・診断に従事。中小企業診断士。

=====切り取らずこのままFAX下さい=====

今後セミナー情報などの送付に、メールアドレスを使用して良い場合は、情報送信の登録を認めるの“□”欄にチェック下さい。

<b>FAX</b> : 0191-24-4708	一関高専 一関市支援事業 ものづくり産業振興事業
Mail : <a href="mailto:jshien@ichinoseki.ac.jp">jshien@ichinoseki.ac.jp</a>	事務補佐員 佐藤 行き

**令和元年度 「原価管理」講座 申込書**

令和元年 月 日

下記のとおり申し込みます。

会社名 \_\_\_\_\_

〒 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

連絡ご担当者 \_\_\_\_\_ 所属 \_\_\_\_\_ 役職 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_ 情報送信の登録を認める

ふりがな  
参加者氏名 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

所属 \_\_\_\_\_ 役職 \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_ 情報送信の登録を認める

複数名参加されるときは、コピーしてご送付下さい。

以上